

件名	(○賛成 ×反対 一欠席) ※議長は採決に加わりません															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	田中義基	永友良和	八代輝幸	松岡信博	青木善明	黒木博行	黒木正建	古川誠	中村末子	春成勇	日高正則	杉尾浩一	後藤正弘	緒方直樹		
議案 6	専決処分の承認を求めることについて(専決第3号) [令和3年度高鍋町一般会計補正予算(第16号)]	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案 7	令和3年度高鍋町一般会計補正予算(第17号)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 20	令和4年度高鍋町一般会計予算 修正案	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	-	×	○	○
議案 29	高鍋町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-	○	○	○
議案 31	令和3年度高鍋町一般会計補正予算(第18号)	○	○	○	×	○	×	○	○	×	○	○	-	○	○	○

以下の議案は、出席者全員賛成で可決されました。

諮問 1	人権擁護委員の推薦について
諮問 2	人権擁護委員の推薦について
諮問 3	人権擁護委員の推薦について
諮問 4	人権擁護委員の推薦について
議案 8	令和3年度高鍋町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
議案 9	令和3年度高鍋町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
議案 10	令和3年度高鍋町下水道事業特別会計補正予算(第3号)
議案 11	令和3年度高鍋町介護保険特別会計補正予算(第3号)
議案 12	令和3年度高鍋町一ツ瀬川雑用水管理事業特別会計補正予算(第2号)
議案 13	町道路線の認定について
議案 14	高鍋町工業用地造成事業特別会計設置条例の廃止について
議案 15	高鍋町消防団条例の一部改正について
議案 16	高鍋町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
議案 17	高鍋町国民健康保険税条例の一部改正について
議案 18	高鍋町高齢者等多世代交流拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
議案 19	高鍋町議会議員及び高鍋町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について
議案 20	令和4年度高鍋町一般会計予算修正議決した部分を除く原案
議案 21	令和4年度高鍋町国民健康保険特別会計予算
議案 22	令和4年度高鍋町後期高齢者医療特別会計予算
議案 23	令和4年度高鍋町下水道事業特別会計予算
議案 24	令和4年度高鍋町介護認定審査会特別会計予算
議案 25	令和4年度高鍋町介護保険特別会計予算
議案 26	令和4年度高鍋町一ツ瀬川雑用水管理事業特別会計予算
議案 27	令和4年度西都児湯固定資産評価審査委員会特別会計予算
議案 28	令和4年度高鍋町水道事業会計予算
議案 30	高鍋町常勤特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について
発議 1	ロシア政府のウクライナ侵略に強く抗議し、恒久平和を求める決議

地域新電力会社創業計画策定予算について合同審査会を開催

(令和4年度一般会計当初予算修正案が提出され可決)

3月14日及び15日に、総務厚生常任委員会と文教産業建設常任委員会で合同審査会を開催。議員から「石油や天然ガスの相場は高騰し、ウクライナ情勢で先行きも不透明。情勢を見極める必要がある。」等の意見が出た。その後に開催された総務厚生常任委員会で、委員から事業費を減額する修正案が提案された。採決を行い全員が賛成。続いて修正部分を除く予算案の原案を全員が賛成した。

22日開催の本会議で、修正案については賛成多数で、修正部分を除く原案については賛成全員で可決された。

黒木町長の施政方針(抜粋)

新型コロナウイルス感染症のパンデミックが始まって3年目を迎えた今、世界は一変し、私たちはこれまでとは全く異なる発想や、価値観の、経済・産業・企業・社会へと加速しながら急激に変化を続けています。

2022年、干支に因めば今年は寅年です。寅(Tiger)の語源は、Tigris(ティグリス)であり、「矢のように速い流れ」を意味します。世界の変化が加速する中で、日本は成長と分配の好循環を実現し、「レジリエント(強く柔軟性のある)で持続可能な社会」を目指して、寅のように「速く」「力強く」躍進していく必要があります。

今、私たちに重要なことは、変化に流されない「洞察力」と、変化を取り入れていく「先見性」であると思われます。まちづくりのビジョンを明確にし、過去の歴史を未来への道標と捉え、共に、時代の流れを的確に捉え、未来をデザインし、変化への対応を急ぎながら、積極的なまちづくりに取り組んでいかねばなりません。

改革の努力を積み重ねていく風土の中で誰もか住みたいと願う、「豊かで美しい歴史と文教の城下町」の再生を目指すことが、高鍋町のゆるぎない「まちづくり」のビジョンです。「農畜産業が豊かになってこそ、商業は潤い、町は元気になる」という理念の下、本年も「産業振興」「教育・福祉・子育て・高齢者支援」「防災・住環境整備」をまちづくりの柱に「10項目の達成すべき目標」を

明確にし、戦略を立案し、高鍋町の活性化に取り組んでまいります。

さらにその基本戦略の中に、変化する未来を予測し、国が提言する未来都市構想と国の戦略を加え「10項目の達成すべき目標」(後述)をさらに充実した内容の戦略として構築します。

町民の皆様、議員の皆様、職員の皆様の教えを請い、共に力を合わせ、ビジョンの実現に向かって歩を進めてまいります。なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます、私の施政への所信といたします。

10項目の達成すべき目標

- ① 農畜産業支援
- ② 商工業支援
- ③ 企業誘致・雇用促進
- ④ 観光促進
- ⑤ 高齢者、子育て、福祉の充実
- ⑥ 教育支援・文教の町の再生
- ⑦ 社会教育の推進
- ⑧ 防災・環境整備
- ⑨ 人口増加・移住・定住支援
- ⑩ 役場の活性化の推進

ロシア政府のウクライナ侵略に強く抗議し、恒久平和を求める決議 We protest the Russian government's aggression against Ukraine.

世界中が新型コロナウイルス感染症への対応に追われている中、ロシア軍は、2月24日、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの全面的な侵攻を開始した。

さらにその後、民間人を含め多数の犠牲者を出し続けている。これは、明らかに国連憲章に違反し、世界の安全保障と国際秩序を脅かす侵略であり、断じて容認できない暴挙である。よって、高鍋町議会は、ロシアによる攻撃に強く抗議するとともに、ロシア政府に対し、武力行使の即時停止と、ウクライナ領土から直ちに全ての軍隊を無条件で完全に撤退させること及び誠実に国際法を遵守し、平和的に対応することを強く求めるものである。以上、決議する。

令和4年3月11日

高鍋町議会

高鍋町ゼロカーボンシティ宣言

高鍋町は、2050年までにCO2排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指し、町民、事業者との連携・協働のもと、取り組んでいくことを、令和4年3月3日、黒木敏之町長が宣言しました。